



2022年7月8日

各 位

本店所在地 京都市下京区烏丸通五条下る大坂町382-1
 会社名 株式会社 京 進
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 福澤 一彦
 (コード番号 4735 東証スタンダード)
 連絡者役職氏名 常務取締役兼管理本部長 松本 敏照
 電 話 (075) 365-1500

業績予想と実績との差異及び剰余金配当に関するお知らせ

2021年7月9日に公表いたしました2022年5月期(2021年6月1日～2022年5月31日)の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり2022年5月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことの承認を求める議案を2022年8月25日開催予定の当社第42期定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想値と実績値との差異

(1) 2022年5月期連結業績(2021年6月1日～2022年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,400	507	579	195	25.12
実績(B)	23,653	165	365	△7	△0.93
増減額(B-A)	△747	△342	△214	△202	
増減率(%)	△3.1	△67.5	△37.0	—	
(ご参考) 前期連結実績 (2021年5月期)	23,145	77	371	189	24.34

(2) 2022年5月期個別業績(2021年6月1日～2022年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想※(A)	13,239	450	789	482	61.99
実績(B)	12,769	319	611	385	49.46
増減額(B-A)	△470	△131	△178	△97	
増減率(%)	△3.6	△29.1	△22.6	△20.1	
(ご参考) 前期実績 (2021年5月期)	12,595	211	553	263	33.80

(3) 差異の理由

新型コロナウイルス感染症拡大が長期化する中、学習塾事業において2022年1月以降、オミクロン株等の変異種が流行した影響により、当初の想定よりも入室生徒数の伸びが鈍化しました。さらに、日本語教育事業やフードサービス事業においても入国制限や行動自粛要請の解除が当初の想定よりも遅れた影響により、売上高は業績予想を下回る結果となりました。

また、保育事業における、保育士の確保と定着率向上に向けた処遇改善による人件費等のコストの増加、新規開設園の減少による施設等整備費に対する補助金収入が減少しました。

上記の理由により、前回発表の業績予想に比べ営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも当初予想を下回る結果となりました。

2. 剰余金配当

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年7月9日公表)	前期実績 (2021年5月期)
基準日	2022年5月31日	同左	2021年5月31日
1株当たり配当金	7.54円	同左	7.30円
配当金総額	58百万円	—	56百万円
効力発生日	2022年8月26日	—	2021年8月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 剰余金配当の理由

当社は、企業価値の継続的向上を図るとともに、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題の一つとして位置付け、連結業績における配当性向30%を目標として安定的な配当水準の確保に努めております。

当期業績の予想との乖離は、新型コロナウイルス感染拡大の長期化という特殊要因によるものです。こうした中コロナ禍で尽力した従業員に報いるため当期一時金を増額したことを踏まえ、株主の皆様にも利益還元を行うべきとの方針により、2022年5月期においては、当初公表しておりました配当予想のとおり、1株につき7.54円とさせていただきます。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株あたり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績	0.00円	7.54円	7.54円
前期実績	0.00円	7.30円	7.30円

以上